

# 穂の風

Honoka

社会福祉法人 宮城厚生福祉会  
介護老人福祉施設  
田子のまち



## 明けない夜はない、と信じて

施設長 土谷ちはる

まだまだ対岸の火事だった1年前の今頃。この1年で私たちの生活は一変してしまいましたね。会いたい人に会う、大きな口を開けて笑いあう、手を握り触れ合う…そんな普通のことが普通のできない日が来るなんて…。しかもそれがこんなに長期間に及ぶなんて想像もしていませんでした。

元々脆弱な職員体制の介護現場でひとたびクラスターが起きればひとたまりもありません。感染すれば重症化するリスクの高い入居者様と身体的な接触が避けられない環境の中、職員たちは強い

プレッシャーを感じながら自粛・我慢を重ねる日々が続いています。(医療は勿論ですが介護ももっと社会的な評価をしてほしいな～と思います)

そのような中でも職員が口にするのは、「ご家族との面会も外出も行事も制限されて、入居者さんたちがかわいそう」と入居者様を案ずる言葉です。少しでも生活の中に潤いを、と皆さんが穏やかに楽しく生活できるよう日々努めています。そんな職員たちの姿に頼もしさと誇らしさを感じます。(手前味噌でスママセン…)

残念ながらこの状況は当分続きそうですが「明けない夜はない」ことを信じて、皆で力を合わせて乗り越えて参りましょう。

# 各ユニットのようす

夏に皆さんと一緒にかき氷を作って味わいました。自分で削って作ったかき氷、おいしかったですね！

## ふたば



歌の会を開催しました。少人数ではありますが、久しぶりに集まって、懐かしい歌を大きな声で歌ってくださり、楽しそうに過ごされていました。

## すずか



久しぶりの贅沢にお寿司をとりました！「ああ美味しいー」と、とびきりの笑顔を見せてくれました♡

## 春風



## 夏月



夏月・すずかユニット合同で芋煮会を開催しました。秋刀魚は炭火で焼いて、芋煮汁も具沢山。「とてもおいしかった、お腹いっぱい」と満足気に話されていました。



# おなかもいっぱい 元気もいっぱい

みのり

寿司

秋晴



お寿司の出前をとりました。いつもは柔らかいものしか召し上がらない入居者様も、お寿司となると普段とは違います!!少し硬そうなものでも、あっという間に召し上がっていました。



チラシをじっくり見て値段と食べたいものを見比べ、好きなお寿司を注文してもらいました。「久々だな!」「おいしそうなお寿司♡」と仰りながら嬉しそうに頬張っていました。



こうめ



美冬



こうめユニットでは、9月に敬老会を行いました。

アルバムと、ささやかではありますが小物をプレゼントさせて頂きました。

皆様、笑顔で受け取って下さいました。おやつは紅白饅頭も、喜んで召し上がられていました。

12月に「ミニフラワーアレンジ」を企画し、個性あふれる素敵な作品が完成しました。

そして、何よりも、入居者様同士がお互いに作品を褒めあっている姿が印象的でした。花のある生活っていいですね。

# クリスマス～お正月

すずか



こうめ



ふたば



美冬



みのり



夏月



春風



秋晴



# 事業活動収支計算書

(自) 2019年4月1日 (至) 2020年3月31日

(単位：円)

勘定科目		決算額
収 益	介護保険事業収益	366,899,421
	その他の事業収益	0
	経常経費寄付金収益	500,000
	サービス活動収益計①	367,399,421
費用	サービス活動費用計②	394,244,922
	サービス活動増減差額③=①-②	△ 26,845,501
収益	サービス活動外収益計④	2,229,017
費用	サービス活動外費用計⑤	11,653,749
	サービス活動外増減差額⑥=④-⑤	△ 9,424,732
	経常増減差額⑦=③+⑥	△ 36,270,233
収益	特別収益計⑧	58,662,522
費用	特別費用計⑨	38,662,523
	特別増減差額⑩=⑧-⑨	19,999,999
	当期活動増減差額⑪=⑦+⑩	△ 16,270,234
	前期繰越活動増減差額⑫	△ 120,856,729
	当期末繰越活動増減差額⑬=⑪+⑫	△ 137,126,963
	次期繰越活動増減差額	△ 137,126,963

## 2019年度事故総数

	転倒	転落・滑落	誤嚥	誤薬・誤配	弱水	火傷	異食・誤飲	暴力	感染症	褥瘡	無断外出	あざ・外傷 介護中の骨折・ 折あざ・外傷	原因不明の骨 破損・紛失	その他	計
0～3	2	6	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4	0	13
3～6	6	6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	7	1	21
6～9	6	12	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	39	1	61
9～12	6	2	0	12	0	0	1	0	0	1	0	7	73	0	103
12～15	7	3	1	3	0	0	1	0	0	1	1	6	38	0	62
15～18	6	4	1	5	0	0	0	0	0	1	0	2	35	1	55
18～21	10	10	1	1	0	1	1	0	0	0	0	1	23	0	48
21～24時	2	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	10	0	19
計	45	47	3	24	0	2	4	0	0	3	2	18	229	3	382

### 【骨折事故 4件】

- 巡視の際ベッドの下に右下にして倒れていた。坂病院受診し、「右大腿骨骨折」の診断。
- 夜に一人でリビングに起きて、床に座っているのを発見。痛みがあり病院受診し「右大腿骨頸部骨折」の診断。
- おむつ交換の際、左足に腫れがあり病院受診。「左大腿骨頸部骨折」の診断。
- 車椅子への移乗の際、バランスを崩し床に座り込んだ。その後痛みがあり病院受診。「右大腿骨遠位端骨折」の診断。

### 【誤薬・誤配事故 24件】

- 他の方の薬を服用してしまった 1件
- 内服薬服用時間がずれてしまった 3件
- 自分で薬棚から自分の薬を出して飲んでた 1件
- インスリン注射の前に食事を出してしまった 1件
- 床に錠剤が落ちていた 14件
- 服用忘れ 3件
- 頓服のお薬を1包のところを2包出してしまった 1件

### 【紛失・破損 3件】

- 入れ歯が見当たらない
- トイレに袋ごとおしり拭きを流してしまい詰ませた
- 車椅子のブレーキが壊れていた

### 【その他】

- バイタル測定をせずに入浴してしまった
- 鯖禁の方に鯖を提供してしまった（アレルギー等によるものではなく、好き嫌いで禁止だったため体への影響はなかった）

## 2019年度苦情報告

〈内容〉「『部屋に入ってきて急に写真を撮られた』と本人が言っている」、とご家族よりお話があった。以上、1件です。

ご意見いただきありがとうございます。面会制限の中、施設の中での生活が見えづらく、ご心配をおかけしております。今後も、不安に思うこと、疑問に思うことなどどんなことでも構いませんので職員にお声がけいただけますと幸いです。より一層風通しのいい施設を作っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

# 今年はZoom活用で 福祉ウェブを実施しました

昨年11月8日(日)福祉ウェブが実施されました。福祉ウェブとは毎年この時期に福祉の現場で働く職員が自ら街頭に立ち「介護保険制度の改善、介護報酬の引き上げ、介護従事者の処遇改善と確保」などを求め署名を集める運動です。しかし今年は新型コロナの影響により残念ながら街頭署名は中止となり、その代わりにZoomでの学習会を行いました。テーマは「障害支援施設（埼玉県みやま福祉会）での新型コロナ集団感染報告」と「新型コロナ禍での福祉労働・介護報酬改定へ向けた動き」のふたつです。実際に集団感染となった施設からの報告は、日々ニュースで伝えられる情報よりも参考になることも多く、自分たちがしなければならないことを具体的に感じる事が出来ました。後半は新型コロナ禍での介護への影響と、2021年の介護報酬改定について学びを深めました。私たち職



員は介護情勢や介護保険制度についてもしっかりと学びながら、介護を受ける方々、そのご家族、介護業界で働く仲間と共に「STOP介護崩壊」を今後も国へ訴えていきたいと考えています。昨年末には田子のまちの利用者様・ご家族様にも介護署名にご協力いただき、集まった署名筆数は361筆になりました。職員一同感謝申し上げます。ご協力本当にありがとうございました。

## 新型コロナウイルスに関する研修会



新型コロナウイルスに関する研修会の様子を動画で撮影し、各自、動画をみてもらう形で勉強会を行いました。

一人ひとりが手洗い・マスク着用・消毒など基本的予防策を徹底することで、入居者様・職員同士を守ることに繋がると思います。今後も職員一人ひとりが正しい知識を持ち、実施していくことで感染症を防げるよう努めていきたいです。

## 身体拘束虐待勉強会



各ユニットで「介護職員の為の不適切ケア防止」について、事例のDVDを鑑賞しながら、職員同士で問題点や改善策などの意見を出し合って学習会を行いました。ディスカッションをしながらの学習だったので、他職員の意見に直接触れる事ができ、自分たちの日々のケアを振り返る事にも繋がりました。今後も少人数で学習会などを実施し、ケアの質の向上に努めていきたいです。



## リモート面会を行っています



新型コロナウイルス感染防止のため、リモートでの面会を実施しています。画面越しではありますが、入居者様・ご家族ともに顔を見る・声を聞くことが出来て、安心されたような表情が多かったです。



※2月現在、アクリル板越しの面会も行っています。詳細は田子のまちまでお問合せください。

## 編集後記

新型コロナウイルス感染症により、多くの人たちの生活が一変した1年でした。お互いの顔を向き合わせて話をしていたこと、笑いながら食事をしてきたこと、何気ない今までの日常がとても尊く感じました。1日も早く、大切な人たちと平穏な毎日を送ることができるよう、祈ります。

広報委員 / 大沼晴与・大山聖美・新山彩加・八島衣里子

介護老人福祉施設 田子のまち

〒983-0021 仙台市宮城野区田子字富里153番  
TEL 022-388-9970 FAX 022-388-9980  
ホームページ <http://www.kou-fuku.or.jp/tago/>